新京日日新聞
夕刊
一月十一日（木）

産業建設に關する 現在及將來（三）

實業部總務司長 高橋康順

（五）

我か國は元來農業及鑛業を以て産業の大本と爲し天産の農鑛資源を開發して世界經濟に進出發展すへきは勿論なるか一方國防上の必要もあり又漸次文化及民度の向上を見るに及んては各種工業の勃興を促すは明かにして依然たる幼稚工業の現狀を墨守して滿足すへきものに非す、即ち國民大衆の購買力の増進に伴ひ漸次國内に於ける需要の高まるは當然にして資源の豐富なると勞働力の比較的低廉なるとの好條件に惠まれ嚮て近代的工場工業の發達を促進するに至るへきは多く論を俟たす、現在と雖既に油房、油脂、釀造等の各業は滿洲工業界の大宗として普く發達し居り寧ろ爾今は技術的合理化と業界の統制を促進して其の發達を期すへきなり、尚小麥、棉花、麻類、綿羊等の増殖改良に伴ひ製粉、綿紡績、製麻及毛織等の各業の發達を期し得へく、更に豊かなる天然資源を利用して輕金屬工業、曹達工業、油母頁岩工業、パルプ工業、酒精工業又は硫安製造工業等の如き化學工業の勃興を見るは期して待つへきものあり、然れとも右諸工業の發達を促すに當つても民間の雜然なる自由企業に委することなく政府に於て當初より豫め所要の統制方案を樹立し以て其の合理的發達を期するの要あるへく又電氣及瓦斯事業の如く各種産業の基礎を爲すものにして、然も一般の文化的生活を保持する上に於て缺くへからさるものに就ては舊來の如き資本的對立又は技術的不統一を改め大いに天然自然の原料を利用して合理的經營を促し以て低廉なる動力を豊富に供給するの要あり政府に於ては技術的統一を圖る等極力其の統制ある發達を圖りつつあり、尚各種工産品の規格を統一整頓し又權衡法の劃一を圖るは産業施設のみならす國民經濟上必須のことに屬し鋭意之か促進を期せさるへからす、政府は先つ舊來の錯雜たる度量衡制度の統一を期し目下米突法及舊來の尺貫法を統一併用せる度量衡法の制定施行を急きつつあり又計量器の統一製作に當るへき特殊製造會社の設立に付ても準備着々進捗中なり

（六）

飜て本邦商業の狀態を按するに從來は軍政權者と直通せる官商又は外商に壓倒せられて民間商民の勢力全く振はす滿洲特産物の買付、輸出又は國民大衆の需要を充たすへき粗製工産品の輸入等殆と右の官商乃至は外商の手に掌握せられ一般内國商業の如きは僅かに夫に附隨して發展し來りたる趣あり建國以來萬民平等、門戸開放の主義宣明せらるるに至つて漸く一般商民の活潑なる發展を期し得ることとなりたるか未だ猶各種商業施設の見るへきもの殆と無き狀態に在り今後は舊來の特徴は大いに之を助長し又舊慣の改むへきは之を矯正し取引系統の改善合理化を圖ると共に各種商業機關の完備を期する要あり即ち商店經營組織の改善、市場取引所等の取引機關の合理的改善整備を促す外倉庫業保險業の發達を期し商會の如き統制組織の完璧を圖る等最も主要なる時務なりとすへく政府に於ては目下取引所、保險業、商會等に就き法令の改廢に付鋭意考究中に屬す而して建國以來の實績と其の豊富なる天然資源とに鑑み滿洲國か將來世界交易市場として顯著なる發展を遂け相當活潑なる商取引競爭の巷と爲るへきは容易に豫見せらるるところなるか政府は昨年十一月商標法を實施し還收の狀勢に備へ以て公正なる商業權益の確保に資せり將來は商工業所有權に關する法制を整へ新規考案發明の保護獎勵を明せんとす

（七）

以上に於て我か國の各主要産業に亘り其の將來を展望すると共に之か對策の大要を叙述したるか之に關聯して特に愼重の考究を拂ふへきは所謂滿日經濟ブロツク形成の問題なりとす我か滿洲國は友邦日本とは單に接壤の地たるに止らす、其の政治經濟上諸般の機構の如きは多年密接不可分の有機的調和の下に發展し來りたるところにして爾今我か國産業の積極的開發建設を爲すに當つても或は金融資本の關係に於て或は勞働力の供給乃至は技術的指導の點に於て一層日本の支援助力を仰かさるへからさるは勿論滿洲國農産業の振興、鑛産資源の開發將又各種工業の育成助長に際しては常に兩者特殊的關係を念慮し今後共益々兩國の經濟的聯繫を緊密ならしむへきことを期せさるへからす今や世界經濟界の現勢は既に國際間の自由通商は極度に阻止せられ夫々自家の勢力範圍を劃して所謂ブロツク結成を急きつつある趨向に在り斯の如きは勿論世界永遠の繁榮を約束する途には非さるへく一時の經過的現象と觀するの外無かるへしと雖も我か滿洲國の現態に於ては先進友邦日本國との交誼を益々厚うし所謂産業經濟の融合統制を策し以て産業滿洲國の建設發展を促し轉て世界經濟に進出雄飛すへき基礎工作を鞏固ならしめさるへからす（完）

滿洲國金融の概況（二）

關東軍特務部 小池寛

二、當 支那特に滿洲には澤山あるもので日本の質屋に當る、之は實際上地方の小銀行のやる貸出をやつてゐるもので、此の地方の「當」は日本の樣に生活費を貸すのは稀で主として營業資本を貸す、尤も營業資本と云つても極めて小額で三圓、五圓から多くも百圓内外であるが、それでも未開な此の地では資本として役立つのである

三、錢莊、錢舖 支那各地到る處にあるもので貨幣賣買から兌金爲替、預り金、貸付等をやる銀行の小さいのであるが、錢舖の大きいのになると銀行と殆んど撰ぶ所がない

錢舖の小さいのが錢莊であると云ひ換へれば大きな錢舖が錢莊で錢莊が銀行であると考へれば大体に於て誤りはない、此の分類は一つは稅金の割合からも來て居る、錢莊は少額で錢舖は相當多額で銀行となると更に多くの稅を負擔する

四、儲蓄會 新式の金融機關として儲蓄會がある、無盡と當鋪の合の子の樣なもので、之には露佛人等の經營する大仕掛のものもある月賦で儲蓄債券を賣りそれには籤で割增金が付く、又金も借りられると云ふ仕組である、二、三年來貸付金は固定する、新規申込は減る從つて貸出は出來なくなる割增金も付かぬと云ふ樣な工合で特に事變後は皆瀕死の有樣である

B 外國系銀行支店

以上は支那式の金融機關で專ら滿洲國地籍内に存在したものであるが、滿洲地籍の外に所謂商埠地と云ふ外國に公開してゐる地籍には歐米の銀行も支店を設けて爲替賣買、特産金融等をやつて居る、最大のものは米國の紐育ナショナルシチー銀行、英國の香上銀行、チャーター銀行、佛國籍の露亞銀行、ロシアの「ダリバンク」等がある

○日本系銀行

日本の銀行は朝鮮銀行が國庫銀行であり法定貨幣の發行として關東州並に滿鐵附屬地に澤山の支店を又間島ハルビン等の商埠地にも大支店を設けて日本を代表し一般的金融に當つてゐる外橫濱正金銀行、安田系の正隆銀行、朝鮮銀行の子銀行等も澤山の支店を各地に設け、又東洋拓殖會社も不動産金融の供給に當つてゐる然し事變前には東三省舊政權より凡有壓迫を被り、各銀行とも漸次業況は不振、成績は不良に向ひ閉鎖の悲運に陷りはせぬかと日々悲觀的な考へに沈んでゐたのであつた、以上が事變前の金融機關の概略である

（二）通貨 滿洲は紙幣國、支那と異り銀貨國に非ず

事變前の通貨は東三省の三官銀號が夫々不換紙幣を發行して居る外、中國交通の支那側銀行もハルビンでは紙幣を發行し張家の邊業銀行も赤紙幣を發行して居た、日本側でも朝鮮銀行は日本國法貨たる金票を發行し、正金銀行を準備とする錢鈔なる紙幣を發行してゐたが之等は皆認められたる正規の紙幣であるが、この外地方銀行や錢舖等も勝手に小切手と紙幣の合の子の樣なものを發行し、各地に蟠居して居る馬賊の大將さへも紙幣を發行するなと云ふ樣にひどい混亂狀態にあつた

滿洲國は躍進する（四）

外交部宣化司長 川崎寅雄

交通の充實

滿洲國經濟の根幹たる農業其の他一般資源の開發振興治安の維持商業の隆盛對外經濟連繫上交通の整備は經濟建設の基礎工作として最も緊要なるを以てその有機的擴充を企圖す

一、鐵道 鐵道建設は經濟開發を主眼とし併せて國防の安固及治安の維持を期するを以て方針とす、將來鐵道の總延長は二萬五千粁を目途とす、主要鐵道は國有とし統一經營す而して現下國有鐵道は全部舉けて滿鐵會社に經營を委任して居る

二、港灣 經濟開發を促進し生産地方と海港とを最も經濟的に連絡する爲め滿洲國港灣の外隣國の港灣を有効に利用す、營口、安東の兩港に所要の改修を加ふ、胡蘆島の築島工事は將來經濟上の要求切迫を加ふるの時に完成す、海運は差當り近海航路の充實を圖り外洋航路に付ても成るへく速に其の發展を期す

三、河川 河川の重要性に鑑み黑龍江、松花江、鴨綠江及遼河に於ける河運の便を增進す

四、道路 國民の一般交通の便を加へ治安を維持する爲の主要都市相互間及主要都市と縣城間を連絡する爲めの路線其の他未開地方の開發及國防等の必要に屬する路線等總計約六萬粁を十ヶ年間に新設又は改修す、今後此等路線上には全國に亘り自動車交通を普遍せしむ

五、通信 國内に於ては通信の統一經營を主眼とし併せて海外連絡通信の充實を期す、有線無線の電氣通信を統一經營し經濟幹線及之に附隨する支線の改良擴張と主要都市電話施設の改善擴張放送施設の擴充を行ふ

六、空運 航空事業日進月歩の趨勢に鑑み空運の發達を助長し優秀なる機材と技術とを有する滿洲航空會社にこれを經營せしめ差當り今後三ヶ年間に航空路約三五〇〇粁を開拓し更に將來歐亞及東洋各地間航空路の開拓に努む

七、都市計畫 國都新京は面積二百平方粁收容人口五十萬を目標とし模範的都市を建設す、奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾等の都市に對しては適當の時機に近代的都市計畫の實現を期す

日滿悲曲 生命線を行く（六十二）

（舞臺上演映畫）

國友雄吉　（荒川芳三郎畫）

不法檻禁

伸一等の連れられて來たのは、海拉爾の支那兵駐屯所であつた。その駐屯所は、海拉爾停車場付近の廣場にあつて、護路軍の一隊が、警備として、そこに駐屯してゐるのだつた。

門をはいると正面に本部の昇降口。その本部の二階造りの建物の裏手に廻ると、そこには、屋根の低い粗末な支那風の長屋が、ズッと二列に棟を並べてゐる。それが兵舍であつた。

伸一等は、その本部の昇降口をはいつて來た。しかし、奥へ來てから、彼等に對する支那兵の態度が、急に亂暴となつて來た。それは、まるきり罪人同樣の取扱ひであつた。

「何だつて、そんな亂暴をするんだ！」

廊下を歩いてゐると、突然、物も言はずに、銃の臺尻で、背を突いた兵があつたので、伸一が振り返つて睨みつけた。

すると、その兵は、首をすくめ、舌を出し、けもののやうな眼つきをして罵聲した。

やがて、廊下をまつすぐに行き盡すと、小さい階段を下りる。下りた處が、一つの室で、扉の前まで來ると、付き添ひの兵の一人が、顎をシャクつて、

「其處へ入れ！」といつた。

何時の間にやら楠本とは別々にされて伸一ひとりきりだつた。そこらを見廻しても楠本らしい影も見えなかつた。

「おい、連の男は、どうした？」

「そんなことはどうでも宜い。おまへは、此處へ入れば宜いのだ」

「此處は、何をする處だ？」

伸一は、踏留まつて躊躇した。その室といふのは、留置とは別棟になつてゐて、鐵格子のはまつた小窓。倉庫のやうな殺風景な扉。どう見ても、普通の室ではないやうに思はれるのであつた。

「チエッ、ゴテゴテと、能く色んなことを吐す奴だ。面倒なことを言つてゐないで、入れと言つたら早く入らなかいか——」

兵の一人は、太い腕を差し伸べて、矢庭に肩先を強く突き飛ばした。伸一は危く倒れさうだつた。——

そしてヨロヨロとよろけて行つて、思はず前の扉に手が觸れた。とたんに扉は、待ち設けてゐたやうに、ギイギイッと、重苦しい軋りを立てて、獨りでに開いた。

とたんに又も後から、強く突き飛ばされたので、伸一の體は、轉げ込むやうに、室内へのめり込んだ。

ハッと思つて振り返つた刹那。ガチンー、と、腹の底まで響くやうな物凄い響を立てて、扉には、錠が下されてしまつた。

「おい、何をするんだ。開けろ開けろ、開けないか——」

伸一は、我を忘れて、扉に齧りつきながら、力一ぱい扉を押してみた。けれど、鐵板を張り詰めた扉は、小搖ぎもしなかつた。

「しまつた！」監禁されたのだ！と、氣がついた。同時に、伸一は總身が、冷たくなつたやうな氣がした。

そして彼は、そゞろに、恐ろしい運命を豫感せずには居られなかつた。今となつては、最早、どうすることも出來なかつた。斯んな目に遭ふことが判つてゐたら、旅館を出る前に、出來るだけ抵抗してをるのだつたに——と、思つたところで、今更、その甲斐もなかつた。

あたりを見廻すと、それは僅に四疊半ほどの狹苦しい室で、まだ隣りにも室はあるやうだが、嚴重に仕切られてあるので、覗くこともできなかつた。そして、背伸をしても届かないやうな、高い處に小さい明り窓が一つ、あいてゐるだけなので室内はほの暗い。おまけに、不潔きわまるもので、嘔吐を催しさうな異樣な臭氣が、プンプンと鼻を衝くのであつた。

伸一は、壁際にぐつたりと、崩れるやうに坐つて、どうして宜いかと、考へてみた。どうするといつた處で、神通力でも授からない限り此處を脱出することは、思ひも寄らなかつた。

滿洲國皇帝に

溥儀氏推戴運動

全滿民衆の聲と化す

新京、ハルビン兩市長それぐ 鄭總理に建白書提出

輝かしき建國第三年の新春を迎へ、こゝに新興滿洲國の基礎確立し、溥執政の仁政は全滿に遍く、高潮せる三千萬民衆敬慕の念は凝つて德望高き溥執政を擁して順大安民の大旨に基き我等が永遠無窮の元首に戴かんとする熾烈なる熱願は澎湃として滿洲國全土に漲り、今や嚴として萬世にゆるぎなき新國是樹立運動は正に最高潮に達した感がある

三月一日の建國記念日を機として、[illegible]全滿三千萬民衆の間にも新事態要望の聲高まり各地に於て民間有力者寄々協議中であるが既に新京、ハルビン兩特別市民は夫々建白書を決定し、金新京特別市長は九日、呂ハルビン特別市長は十日、夫々建白書を鄭國務總理の許に民衆熱望の聲として提出する處あつた、尚これを皮切りとして黑龍江省、吉林省、奉天省、熱河省、興安省よりも續々請願並に建白書が提出されるものと觀られてゐる

色めき立つた 國務院

果いよく未曾有の盛典行政上の大改革なる〇〇〇〇の大綱を決定した模樣である

寫眞は國務院玄關の各要人連の自動車

滿洲國重要國策準備委員會議は十日午後二時より國務院總務廳會議室に於て、鄭國務總理張參議府議長以下各參議總長出席し愼重討議された結果いよく未曾有の盛典行政上の大改革なる〇〇〇〇の大綱を決定した模樣である

松岡洋右氏一行

政黨解消論を掲げ九州行脚

〔東京國通〕政黨解消論を提げて全國行脚に出かける松岡洋右氏一行は十一日午後八時廿五分東京驛發西下九州へ向ひ、福岡、久留米、佐賀、佐世保、長崎、雲仙、熊本等で演說會を開催、廿七日頃一旦歸京の豫定である

外務省に新設された 調査部分課規定

〔東京國通〕外務省に新設された調査部の分課規定は十日左の通り發表された

調査部に第一課、第二課、第三課、第四課、及第五課を置く

第一課 外交史實の調査及同部他課に屬せざる事項の調査の事務を掌る

第二課 記錄の整備、渉外案件經過の記述及其整備の事務を掌る

第三課 滿洲國及支那に關する政治、外交、通商、經濟の調査事務を掌る

第四課 歐洲諸國及第三課第五課に屬せざる地域に關する政治、外交、通商、經濟の調査の事務を執る

第五課 北米、中南米諸國に關する政治、外交、通商や經濟に關する調査の事務を掌る

成業の名士(8)

小室翠雲氏

群馬縣人で明治七年生れの六十一歲、田崎草雲に師事して南宗畫を學び現代日本畫壇の重鎭である、帝國美術院會員を仰付けられ、命を受け泰西行脚の途に上つた。

移民の春

我等が衷心の要望 新世帶の結成(下)

七虎力移民生

日滿兩國政府は目下その開發採取を計畫し愈よ今春より砂金採掘事業は開始さるゝ豫定で、茲數年後には、當地方は農鑛産物の一大生産地となり、吾々の村はその中心となる筈であります。將來當然勃興すべき幾多の諸事業に就ては、今茲に申述ぶることを控へ、直接吾々の農業に關する方面のみにつき簡單に申しますれば、現在の地段一段につき耕地價に金二圓、未耕地七十錢位にて地味極めて肥沃、滿洲人の現在の收穫量段當大豆一石三斗、小麥一石、水稻三石位なるも、吾々が農耕改良すれば、五割の增收は期して待つべく加之煙草、粟、大麥、麻、野菜類等も勿論無肥料にて成育頗る良好であるのみならず、甜菜、亞麻等も、亦實によく將來此等の加工業の振興と相俟つて有利なる生産を招來するは全く必然のことでありまして、今後數年にして地價は現在の十數倍に達するものと思はれます、更に遠近河畔の沃野には丈なす牧草密生して數千頭の牛馬を飼養するに足り、起伏せる岳陵には一萬頭の緬羊を放牧することもまた可能であります、從つて農耕畜産の發展と共に、當然商業も盛んになることは論ずるまでもありません

次に滿洲國々道局に於ては全滿各地に大國道の建設を進めておりますが、近く佳木斯依蘭勃利等の主要地を結ぶ國道の建設を見るべく、次いで自動車運輸が開始さるゝ豫定でありまして、當地はその沿線として最も有利なる條件に惠まれております、更に鐵道は北鮮局線の一角より北滿して、本移民地を通過し佳木斯に達する豫定計畫あり、近く開通の運びに至ると思はれます

その上は、現在僻遠の寒村も一躍交通利便、故國に僅か三晝夜で通し得ることゝなります、

匪賊は滿洲の名物でありますが、建國以來日滿軍の討伐宣撫により今では殆どその影を沒し各地の小匪團も彈丸盡き刀折れて勢力頓に衰へ、或は歸順、或は離散して最早非常に平穩になりました、且當地方は我移民團の威力によつて、目下殆ど治安確立、匪賊の危險は遠からず全くなくなるものと確信して居ります、

近來頻りに對露關係に就て喧しい情報をきゝますが、ロシアが非常な恐日病に襲はれてゐることは事實のやうです國境には頗る嚴重な防備を施しシベリヤ、ウスリー鐵道沿線には多數の軍隊が駐屯戰備に汲々としてゐる模樣でありますが、彼より積極的に妄動せんか、皇軍のため一擧を喰ふべく、又國內に於ける反政府派の內亂勃發し忽ち收拾すべからざる混亂狀態に陷ることは疑ふ餘地ないものと、思はれます、從つて彼より我に挑戰する筈なく、假に戰雲捲き起つたとしましても、當地方は決して不安なことはありません

現在吾々は、家屋建築用材の伐採、道路の敷設等に孜々として勤勞しております、家屋建築用材は今冬期間になるべく多く伐採し、更に製材をなし、解氷をまつて、新家屋の建築にかゝり、各々家族を招致する豫定であります、第一次永豐鎭部落では昨秋既に三十六名が家族を迎へ、他も續々今春家族を呼び寄せることになつております、吾々獨身者もなるべく早く嫁を貰つて身を固めたいと思ひます

祖國の人々よ！吾々將來の發展は、正に期して待つべく一日も早く吾等が新世帶の結成こそ凡ゆる意味から、目下の急務であります、この點特に御同情と御配慮を賜はりたく、一年の計は元旦にあり些か年頭の抱負を述べて吾等衷心の要望を訴へる次第であります

獨立後僅かに二ケ月 福建政府潰滅か

全線各地で中央軍に慘敗

〔東京國通〕十日外務省に到着せる情報を綜合すると全支に漲る反蔣運動の波に乘つて昨年十一月二十日「完全」に獨立を宣言した福建人民政府は未だ內部統制完全にされざるに今回中央軍の猛擊に遭ひ十九路軍は全戰線に慘敗を明して政府の巨頭たる陳銘樞は早くも香港に逃亡、李濟深、陳友仁は行方不明で蔡廷楷獨り福建に止まつて居るが戰況斯くなる以上福建獨立政府の運命も今明日中に決定され成立以來約二ケ月にして潰滅するに至るものと觀られてゐる、右に對し我外務當局は依然成行を靜觀してゐるが萬一十九路軍の敗兵が福州に雪崩れこむ如きことあれば我居留民並にその生命財産に如何なる危險が發生するやも知れずと出先官憲に對し嚴重警戒を命じてゐるが、十九路軍も大勢如何ともする能はざる現狀にあつては中央軍に降伏の他なく中央軍も亦徒らに軍費を浪費するを好まず、又福建に深入すれば共産軍より攻擊される虞れある故蔣介石は政治的妥協により十九路軍を「手中」に收め福建省をその軍權下に掌握するに至るものと期待され、茲數日の成行は注目されてゐる

全快を待つばかりとなつた 荒木陸相の容態

〔東京國通〕荒木陸相の正月三日から引起した肺炎は良好な經過を辿つて九日夜から全く平常に復し、一般の病狀は恢復に向ひ既に肺炎の病狀は分離したものと見られ今後は唯全快を待つばかりとなつた爲め陸相官邸も喜びに充ち每日正午に發表されて居た容態も十日限りで取止めることゝなつた

福建在留邦人の 引揚は困難

〔上海十日發國通〕外交部長汪精衛は義に有吉公使に福建在留民引揚要求をなしたが、九日有吉公使は左の如く回答した

日本は支那の內政絕體不干渉主義だが、福建內に在留民十數萬あり安全地帶への引揚げは困難であるから、宜しく國民政府で安全なる保護を加へられたい

學良の行動に關し

我陸軍は敢て意に介せず

〔東京國通〕張學良が今後如何なる行動を執るか各方面から注目されて居るが我陸軍中央部では昨年學良歸國の噂が傳へられた際帝國としては有吉公使を通じて學良が國外に在るとを問はず東洋平和に、滿洲に及ぼす樣な行動を執る場合帝國は斷じて默過し難き旨を前觸として嚴重なる警告を南京政府に通達し、南京政府は蔣介石の名を以て此旨外遊中の學良に通告した譯故、學良自身は如何なる行動をなせば如何なる結果となるか知悉し居る次第である、從つて到底積極的に行動し得まいし、若し假に何かしても帝國は充分期する處有る譯だから敢て意とするに足りないとして居る

一月上旬 外國貿易概算

〔東京國通〕大藏省發表=一月上旬十六港外國貿易概算(單位千圓)

輸出	一一、三七五
輸入	一二、三一三
合計	二三、六八八
入超	九三八

(前年同期一〇、九二六)尚重要品輸出入額は左の如くである

△輸出	
生絲	一、一〇九
綿織物	二、八一三
絹織物	二〇八
人絹織物	二〇六
△輸入	
棉花	一、〇四〇
羊毛	一、三三二

英國が擴大しつゝある 極東の軍備內容

〔東京國通〕十日某所に達した情報に依れば英國は最近シンガポール、香港等極東方面の軍備を次の如く增設して居る

一、最近シンガポールに飛行機二十機より成る航空隊を英本國から增派したが、其の人員は一月中旬頃同地に到着する豫定である、シンガポールには從來飛行機は百十機であるから右廿機の增派に依つて百三十機となつた

一、香港飛行場を改善する爲三萬弗の經費を以て夜間飛行機の離着陸施設を爲した

一、香港に四個大隊を增加する爲其兵營をキヤリウ半島の國境附近に建築する事となり、最近其基礎工事が出來た

一、香港では海軍義勇團を組織する爲居留民を一ケ年間に二十九日宛入團せしめて今後三ケ年繼續して教育する事となつた

一、香港には高射砲の數が漸次增加しつゝある

十一月末の 國家歲入出現計

〔東京國通〕大藏省調査=昭和八年十一月末に於ける八年度國家歲入歲出現計は左の如し(單位千圓)

△歲入	
經常部	五九九、八八三
臨時部	四〇七、〇二五
計	一、〇〇六、九〇八
△歲出	
經常部	七一六、七〇八
臨時部	四二九、一一七
計	一、一四五、八二五

而して景氣のバロメーターたる租稅收入の狀態は前年同期に比し二千四百三十四萬圓の增加を示し、殊に所得稅、酒稅、營業收入稅に於て相當の增收をあげ、それだけ財界の好轉を物語つてゐる

五相、內政兩會議で 內閣無爲を曝露

軍部或は大改造を提唱せん

〔東京國通〕今後の政局に陸軍が如何なる態度で對するかは、先頃の荒木陸相の五相會議、內政會議に於ける態度や部內一般の緊張した空氣が、之を語るが陸軍部內の大勢は內政會議、五相會議で現內閣には何等事を爲さんとする意志なきこと曝露され、一般人心亦之に比例して極端に現內閣を離れ居る故に、現內閣は一日と雖も存續の價値は無いと見切りをつけて居るから、或は機を見て內閣大改造を提唱する模樣である

八田副總裁歸任

八田滿鐵副總裁は十一日午後四時三十分發列車で歸任した

人事往來

▲山田少佐以下軍官候補生〇〇名十一日午前六時着同日六時二十分發吉林へ
▲多田少將(軍政部顧問)十一日午前七時着奉天から
▲佐々木大佐(同上)同上
▲石野少佐(同上)同上
▲川原少將以下〇名「第〇〇團司令部」同上
▲鷲尾少佐以下〇名(步兵第〇〇團)同上
▲內田大尉以下〇名(騎兵第〇〇隊)同上
▲山田中佐以下〇名(野砲第〇〇隊)同上
▲竹間中佐以下〇名(工兵第〇〇隊)同上
▲長瀨大佐以下〇名(第〇〇團)同上
▲谷大佐以下〇名(步兵第〇〇團)同上
▲鈴木大佐(參謀本部)十一日午前七時着大連から
▲石丸中將(執政侍從武官)十一日午前八時三十分哈市へ
▲鈴木少佐(步兵第〇〇隊留守隊)十一日午前九時發內地へ
▲岐部ハルビン郵政管理局長十日午後九時三十分吉林から來京國都ホテル投宿中

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 先限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]
現物	[illegible]
一月限	[illegible]

各地市場

▲大阪株式 [illegible]

▲同短期 [illegible]

▲大連株式 [illegible]

▲大阪三品 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪期米 [illegible]

▲仁川期米 [illegible]

▲橫濱生糸 [illegible]

▲神戶豆粕 [illegible]

▲カルカツタ麻袋 [illegible]

△印棉 [illegible]

△市俄古小麥 [illegible]

▲上海標金 [illegible]

▲上海日本向 [illegible]

▲上海倫敦向 [illegible]

▲上海紐育向 [illegible]

△豐滙建位 [illegible]

▲大連金鈔票 [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替 [illegible]

△奉天國幣鈔票 [illegible]

△安東鎭平銀 [illegible]

△阪神日英爲替 [illegible]

△奉天國幣金票 [illegible]

新京市況

▲大連特産 [illegible]

特産 大豆 高粱 粟米 小豆 [illegible]

鈔票對金票 [illegible]

錢鈔 [illegible]

愈よ懸案の斷水解除さる

これで水道非常時は解消し 當局はホツト一息

新京水道はさきに滿洲國側から水源水一日約千トンの補給を受くるに至つて水量頗に余融を生じ舊臘十八日いらい試驗的に從來の中央通以西の斷水を解除したところ水壓並出水狀態は其後の經過も極めて

『良好』で就中常盤町三階宿舍の如きも從來一滴も出なかつたのが殆ご出水を見るに至つた今後滿洲國側補給水並に附屬地その他に突發的の故障がない限り市街給水は圓滑に進展し得る見極めがついたので、こゝに昨夏以來の懸案であつた中央通以西の斷水もいよ〳〵正式に解除されることに決定、十一日地方事務所から滿鐵本社に宛てゝ報告されたがこれで新京の用水不安は全く一掃されたかたちである、なほ最近の給水量は

『毎日』附屬地水道五千五百トン、滿洲國側からの補給一千トン、計六千五百トン、これに對する使用量は鐵道給水六百トンを加へて大千四百トン見當であるから充分間に合ふわけである、なほ第四水源地は目下未完成であり一月中には大体完成すべくこれが完成すれば更に豐富になるはずであるが一方工業用水源千五百トンもいよ〳〵工事完成し十一日試運轉を行ふまでに至つたから近日中にいよ〳〵給水さるべく差當り機關車給水に振り向けられるはずで、これによつて前工業用水六百トンも浮んで來る勘定である

市民の好意に感謝

松田主任談

右について松田水道係主任はホツトした態で語る

昨夏いらい隨分迷惑をかけて誠に相濟まなかつたが漸くこれで安心出來る程度に漕ぎつけ得たのはこれ全く市民各位の御後援の賜物と感謝感激に堪へぬ次第です今まで久しい間御迷惑を掛けた點はくれ〴〵もお詫びする、どうか今後とも相變らず御援助をお願ひ致し度いのです

十一日から

奉天貯金管理所設置 同時に振替口座開設

大石橋以北在住邦人の年來の要望たりし奉天に振替貯金口座開設の問題は愈よ十一日奉天貯金管理所設置に依り解決せらるることとなつた之が結果は管內各地は勿論內地朝鮮方面との取引關係も極めて圓滑となり從來に比し一日乃至二日間の速達となるので利用者殺到する計りでなく口座番號選擇等で種々文句を生ずるかも知れないので受付開始後三日間の申込數に對し同貯金管理所で公衆立會の上抽籤を行ふことになつて居る、尙加入申込並振替貯金利用の利便特長其の他詳細に付ては新京郵便局又は同局出張所で案內書を交付し必要な說明をするさうである

滿蒙旅館 自動車庫燒く

十一日午前十時三十分ごろ市內大和通三番地滿蒙旅館自動車々庫から出火したが急報に接し直に新京消防隊がかけつけ消火に努めた結果自動車一台半燒同天井一部を燒失し同四十五分鎭火した、原因は自動車修繕中キプレーターに引火したものである損害五百圓余とある

日滿實業協會 支部理事會

日滿實業協會滿洲支部理事會は十一日午前十時から新京ヤマトホテルで開催されてゐる

新京初の強盜 滿人雜貨商へ

十日午後五時二十三分ごろ市內大和通五十七番地雜貨商福興長こと侯作起氏方へ客を裝ふた四人組の拳銃強盜（內一名モーゼル他の三名は小型拳銃を所持）が押入り居合せた店員三名に拳銃を擬し脅迫し裏室に押込み一名が見張し三名が店の間の金庫から金票百二十圓、現大洋二十圓、哈大洋五圓、鈔票七圓、吉林官帖三千吊を強奪し賊は悠々と表入口から逃走した、事件發生後一時間を經過し新京署に急報した、同署では直に全署員の非常召集を行ひ犯人搜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた、本年に入つて新京署管內の強盜發生は初めてゞある

東邊道討伐と

―名犬エスカードの戰死―

軍用犬エスカードは東邊道討伐の際混成第〇〇〇團に配屬された黑毛の美しいドーベルマン種の生後一ケ年の牝であつた、本討伐は混成〇團出征最初の討伐として將士の意氣正に衝天の勢ひで鐵兜の緒を固くしめ、東邊道の山嶽地帶を水も洩さぬ討伐陣を張つてひた押しに押して行つた、エスカードは尖兵隊に配屬され新賓附近で生れて始めて實戰に參加した、敵は五百に餘る紅槍會匪だつた、ダダダダ…間斷なく發射される味方の機關銃下に敵は見る見る中に死人の山を築き凄愴な修羅場が展開されて行つた、執拗な會匪は彈は當らぬ、又當つても三日經てば生かへると盲信して突進して來るので勇敢とも何とも言ひ樣のない惡鬼羅刹そのまゝであつた、あつちの山からも、こつちの山からも朱房の長槍を振つて『エイホーエイホー』不氣味な呪文を一段高く唱へて迫つて來るエスカードは憎むべき敵の態度に首の毛を逆立てゝ群がる敵中に飛び込もうと『ウオンウオン』吠へ立てたが、當番のK一等兵の引綱はしつかり握られてゐた、暫くして尖兵隊長の聯絡情報がK一等兵の手に渡された彼はエスカードの頭を右手で抱き、首輪の情報差しに件の聯絡情報を差込みながら『エスよ、お前の役目は戰爭するんぢやないよ、何時も教へたやうにこれを持つて司令部へ走るんだ、司愛いゝ傳令さん、しつかりやつて呉れ』人間に物を言ふやうに言ひ含め、司令部の在る方向を指差した、言葉は解らないが、彼の目色と表情ですつかり自分の使命を呑み込んだエスカードは、人間だつたら『親方、大丈夫ですよ』とでも答へるところだが、畜生の悲しさ『ワン』と一聲、彈丸のやうに驅け出した、敵の打ち出すヒユーン、ヒユーンといふ彈の中を一散に驅け出したエスカードは、一時間と經たない中に司令部所在地を發見し、カーキ色の友軍兵士の所へ飛び込んで行つた、敵狀如何と服部兵團長以下幕僚緊張してゐた折とてエスカードの姿を見るや『おゝ黑が來たぞ』の聲に、一同思はず振り返つてエスカードを取卷き、矢崎參謀自らその首輪から情報を外し、兵團長に報告した、右情報には具さに敵狀が書かれてあつた、斯くて兵團長の新賓總攻擊の命令下り、十月三日全部隊は一氣に新賓城を包圍し、遂に之を陷落せしめたのであつた

✕

エスカードの初陣の功名はこの時から全軍に喧傳され『名犬黑』の名で兵士からマスコツトの樣に愛されるやうになつた、その後部落內の掃蕩、追擊、交通不便な東邊道の討伐にエスカードは無くてはならぬ物言はぬ傳令士として各所に拔群の功績を現はした

✕

だが、名犬黑にも恐て不幸な運命の日が訪れた、それは十月十五日、獐子溝附近の戰鬪であつた、部隊將校斥候に配屬せられ、親方であるK一等兵の手を離れ暗夜を探るやうにして匪賊部落に分け入つたが、果せるかな前方に蟠居して居た紅槍會匪及び大刀會匪の發見するところとなり、猛烈な射擊を受け、直に斥候長の重大な報告を頸にして一目散に本隊に驅せつけ、部隊の行動を容易ならしめたが、再び引返す途中、K一等兵は蟲が知らすか驅け出さんとする彼女に『エスよ、彈の音がしたら伏せをするんだぞ』と言ひ乍ら、持つてゐたビスケツト數個を與へたが、何となく氣がかりでならなかつた

✕

やがて明け方になつて將校斥候は本部隊に歸つて來たがエスカードの可憐な姿は見へなかつた、遂に行方不明になつたのだ、だが、K一等兵は『道に迷ふやうなエスではない』きつと戰死を遂げたに違ひないと死骸なりとも見付けて葬つてやらう』と固く心に決め、戰友にも依賴した、その數日後、本部隊が陣勢を整へて前進中、眞白に霜の下りた東邊道の秋草の中に野良犬のやうに泥だらけになつたエスカードが無慘、頭部に貫通銃創を受け、兵も及ばぬ立派な戰死を遂げてゐるのを發見した

✕

驅けつけたK一等兵は血みどろになつたエスカードの冷い骸を抱いて思はず男泣きに泣いた、通りかゝつた服部兵團長も名犬黑の拔群の功績を想ひ、武人らしく獸碣を捧げ懇ろに葬るやう命じて再び進軍を開始した

✕

關東軍ではエスカードの壯烈な戰死を甚に表彰した那智金剛に匹敵するものとして目下表彰方上申中である、この外軍用犬に關する美談は枚擧に遑ないが、中にもエスカードと同じく戰場の露と消へたフレラ、奉天郊外で關東廳の電線切斷中の匪賊數名を逮捕したドル、ヂヨン、鐵道沿線警備に活躍したタミー、パリー、リーベン、ローズ、榛名、ローン、トムビー等何れも獨立守備隊の花として軍用犬育成所長貴志大尉が眼の中に入れても痛くない程愛したる犬であつた、戰死したもの以外は現役として活躍してゐるが犬種はシエパードを筆頭にドーベルマン、ピルゼル等で、大部分生後一年から二年の潑剌な犬ばかりである、出生地は青島と大連が多いのも同地が名犬の產地であることがうなづかれる

✕

茲に犬年の春を迎へた彼等軍用犬の上に益々榮光あれ

日滿体育首腦部

極東オリムピック擴大を協議

永年の光輝ある歷史を有つ極東オリムピック大會は本年六月マニラで開催される競技大會を控へ、滿洲國の參加問題で俄然難關に逢着し一月下旬マニラで開かれる日、比、支三國委員會も會議召集不可能となり、大會の前途に一抹の暗影を投げかけたが、日本体育協會及滿洲國体育協會等の日滿運動界主要機關內より極東大會は滿洲國建國前の遺物で現下の極東の情勢に適しない、宜しく大會を解散しスポーツによる國家の親善の意味から、日、比、支三國の外に滿洲國、印度、ロシア及近東諸國を抱含するアジア大會に迄發展せしめねばならぬとの有力な提唱が表面化し、過般來兩國体育界の首腦者が折衝協議を重ねた結果、左の如く大体大綱の決定を見た模樣である、即ち

一、本年度極東大會が滿洲國參加問題で開催不可能となつた場合大會を解散する

一、大會解散に、若し支那が同意せねば支那を除名し、前記各國を勸誘してアジア競技大會を開催する

一、其の時期を大体本年秋とし、第一回新大會開催地を東京とし、第二回を新京とす但し本年の大會擧行が不可能となれば明年に延ぶ

一、大會組織及競技種目は大体極東大會の形式を採用する

等であるが、支那が飽くまで新大會に反對の場合は支那を加へず新たな內容をもつて擧行する筈で、大体のプランが完了すれば、前記參加國に日本の名において勸誘狀を發することになつて居り、新大會の實現は多大の期待を以て觀られてゐる

傷病兵凱旋

新京衛戍病院入院加療中の林二等軍曹以下十四名は十一日午前十一時半發列車で凱旋出發した驛頭には在鄉軍人會聯合婦人會室町小學校兒童商業學校生徒その他有志多數の見送りがあつた

人妻の家出

最近人妻の家出が頻々として新京署に屆けられる……市內千鳥町六丁目陸軍官舍四十五號台岡□氏の內緣の妻木下キワ（三三）＝假名＝さんは十日午前八時ごろ皮製トランク二個を所持し無斷家出した

高山新京署長 催宴

高山新京警察署長は同署出入新聞通信記者を十日午後五時から八千代館に招待、幹部連が接待役となり新年懇親宴を催した

城內料理店組合 新年宴會

新京料理店組合では來る十四日午後一時から城內五馬路料亭新富で新年宴會を催すことになつた

拾ひもの

▲城內大平街廿九號客馬車夫于通孫氏は十日午後五時ごろ新京百貨店前でズボン一着を拾つた

落しもの

▲奉天平安通二十七番地仁原俊夫氏は十日午後十時ごろ日本橋通丸善食堂で現金一千二百圓を落した

▲日本橋通すし竹食堂中尾哲雄氏は十日午後六時三十分ごろ梅ヶ枝町で黑朱子襟付絆纏を落した

盜難屆

▲住吉町五丁目四番地中村武夫氏は十日午後四時三十分から同五時の間富士町美久仁湯で冬オーバ一着時價三十五圓現金四圓三十錢を竊取された

▲吉野町二丁目二番地荒木金太郎氏は十日午後四時ごろ美久仁湯でズボン胴卷各一着現金五十錢を竊取された

▲大和通り五十番地賑本洗布所所有自轉車一台時價四十五圓を十日午後八時ごろ自宅前路上で竊取された

輸入組合の福引當籤

一等九二五四番 二等一一、〇八六番

正式には十六日發表さる

五圓の買物で千圓の景品を當てる大同三年度の幸運者は果してだれか？……舊臘一日から年末景品附大賣出しを

『始め』た新京輸入組合では日滿全市民顧客待望の內に十日午前十一時から三笠町一丁目の同組合事務所で新京署警察官地方事務所勸業係員、新聞記者などの立會の下に抽籤を行つた、さあその幸運者はだれか、事務所では十六日附本紙初め在京日滿各新聞紙上に折込み發表をなすと同時に同事務所內加盟商店ウヰンドーに發表することになつてゐる

當選者は一等一本、二等一本、三等二本、四等四本、五等十本、六等二十本、七等百本、八等七百五十本九等（一等末字番號）千五百本、合計二千三百九十八本で一組をなし總數は一組から四組まであるから九千五百五十二本である

一等千圓、二等三百圓、三等百圓、四等五十圓、五等十圓六等五圓、七等二圓、八等一圓、九等五十錢、今年度の賣高は五萬三千百五十枚、金高に換算して二十六萬五千七百五十圓の賣れ行きでこれを前年にくらぶれば二十一萬五千圓で約二十五％增し事變前は約五萬に過ぎなかつた、そこで當選番號は

『何番』か、皆景品券を出し抽籤から取り出して見くらべて下さい

一等	九二五四
二等	一一〇八六
三等	一〇六三九
同	四九二九

以下省略す、なほ一等の末字番號四は九等で、一等番號の前後即ち九二五三、九二五五は袖賞である

抽籤を終へ 久末理事長語る

久末同組合理事は抽籤を終つて次の如く語つた

事變前は約五萬圓に過ぎなかつた年末大賣出期間賣上げが新京が首都になつた前年度は一躍廿一萬圓を超過し今度は二十五萬圓を突破する盛況で誠に喜ばしい現象です。お客さまも昨年までは九等の末尾番號を入れなかつたが今度は末尾番號も九等當選として五十錢の賞品ですから九等でも五圓買上の一割になりこれは十本につき一本はあるから五千枚は九等があるのでお客としても今年は當籤者が多いわけです

假營業開始の拉賓線 各鐵路局に委任

十日假營業開始を見るに至つた拉賓線は濱江、新松浦間の假營業々務を呼海鐵路局に、又新站拉法及び小姑家間の假營業々務を吉長、吉敦鐵路局に夫々委任した

爆竹煙火の輸入禁止

滿洲及び朝鮮輸出入禁制品、內地輸入禁制品中左記の通り改正さる

滿洲輸入禁制品の部に次の品目を加入す

爆竹、煙火は輸入を禁制す

川原少將等來京

西部隊川原少將以下將校三十六名は北滿の戰跡視察のため十一日午前七時來京、直ちに軍司令官を訪問、それより南嶺、寬城子の戰跡を弔問したが十二日午前八時四十分發列車で哈爾賓に向ふ筈

米國海軍機六機 桑港、ホノルル間の無着水

〔サンフランシスコ九日發國通〕サンフランシスコに勢揃ひした米國海軍機六機は準備萬端整つたので愈よ十日正午（日本時間十一日午前五時）サンフランシスコを出發ホノルルへ向つて無着水編隊飛行の壯途に上ることに決定乘組總員は三十名の豫定である

文士賭博事件の起訴內定

〔東京國通〕檢事局では文士賭博の里見弴、佐々木茂索、久米正雄、吉井德子等も起訴に內定し、里見夫人、久米艶子等は不起訴に內定した

午後十時發の安奉線の方は

新京で急行券を買ふやう 奉天では時間がない

ふことご注意

新京驛午後十時發第十八列車旅客中安奉線第二急行列車に乘替えんとするものは急行券を新京驛で乘車券と同時に買求むること……第十八列車が奉天に到着するのは午前六時四十分で安奉線接續急行列車奉天發は午前七時でその間わづか二十分で子供手荷物などを引具して乘替へやうとすると二十分の短時間では急行列車發車までに間に合はぬことがある、現に十二月二十六日乘客中乘遲れた旅客が二十七名に達し內大部分が新京驛で乘車券のみを求めたものであつた新京驛で乘車券を求める際に安奉線の急行券も同時に買

お札博士の墓碑設立 故人憧憬の富士山麓に

〔東京國通〕朝鮮旅行中病を得て昨年八月築地聖路加病院で長逝したお札博士ことシカゴ大學名譽教授スタール博士の遺族から七十六才の天壽を完ふし、憧憬の日本で死んだことは本望である、遺骨全部を日本に留め適當に措置して貰ひ度い旨の理解ある便りが最近知人に來つたので朝野の名士相寄つて博士が生前白衣姿も甲斐々々しく前後五回に亘つて登山せし富士山の麓砂走り口の片傍に記念墓碑を建設することに決定した尙博士の遺品保有館も建設しやうとの案が樹てられてゐる

救國忠義軍 首領の逃亡で滿洲國軍に歸順

間島、羅子溝附近に蟠居する吳義成一派の救國忠義軍頭目李彩秀以下廿九名は日滿兩軍の討伐擬續と首領吳の逃亡にその勢力を失墜し、齊雕維子溝駐屯の滿洲國軍に歸順を申込み來つたので、武器を一切押收の上間島地區治安維持會に身柄を引き渡したが、同會では近く歸順審査委員會を開き歸順の可否及び今後の身の振り方に就き協議を行ふ筈である

中國共產黨 幹部逮捕事情

〔ハルビン國通〕中國共產黨青年團幹部陳屏卓逮捕に依る共產黨檢擧の手は市內に伸ばされて居るが、檢擧を早めたのは此種暗躍には附物の美女もあつたが、其中の一名大貴三爺が連絡員として活躍しつゝ復が陳と熱烈な戀愛に陷つた結果、二人が不用意な行動を執つたことに原因して居る、尙女黨員は此外未だ多數ある見込で、赤の魔の手は意外な方面に迄伸びて居るものと觀られてゐる

專門學校程度とす 師範學校一部制を廢止し

〔東京國通〕文部省では午前九時から鳩山文相以下出席の上、普通學務局立案の師範教育改正案を說明し審議した、右の案は師範學校一部制を廢止、二部制を三年に延長專門學校程度とする模樣で地方教育費を減額する一石二鳥の名案で有望視されてゐる

けふの銀相場

鈔票對金票	一一七・二〇
現大洋對金票	一一一・四〇
國幣對金票	一一〇・九〇
現大洋對鈔票	・五三・一〇

慶安異聞 艶魔地獄

（講談上演映畫化）

（百四十一）

玉水三郎

（畫）長谷川小信

縺り縺迷（六）

老婆は何の挨拶もなく、ツカツカとお八重の側へ摺り寄つた。

「マア姐さん、可哀さうに酷い事をするもんだね……オヤ〳〵荒繩が手首に食ひ込んで血が滲んでゐるぢやないか。ア、恐ろしい事……私ね、解いて上げたいけれど、あの妻戀坂の三五郎といふ人は、甲州とか上州とかで人殺しの兇状持。お前さんを助けたりしやうものなら、私の命が危ないからね」

同情してゐるらしく言つて置いて、老婆は尚猫撫で聲になつた。

「姐さん、お前も生娘ぢやなし、片意地に剛情張らないで、あの三五郎さんの言ふ事をお聞きよ。ね、お前がウンと言ふなら、私が猿轡も外し、繩も解いて上げるよ。ナーニお前さんだつて、遊女稼ぎした身ぢやないか。よしや三五郎さんが厭いでも、天井の節穴でも勘定してゐりや、それで可いぢやないか。イヒ、、、と」

物言へぬお八重は、唯無言に首を振るのみであつた。

「そりや若い女だもの、お前だつて好きな人もあり、厭な人もあらうけれど、こんな痛い思ひして、何日までも苦しめられるより可いぢやないか」

お八重は猶も首を振る。

「ね、考へてごらんよ。若しお前が心に從はないと、あの三五郎さんは殺し兼ねないよ……ね詰らないぢやないか。殺されると命がないよ。命がないとおまんまが喫べられないよ」

お八重はもう首も振る氣もしなかつた。そして瞬眼を閉ぢて了つた。

「ちよいと、お前は剛情な子だねえ。何とか返辭をおしな。お前が承知しないといふなら、私だつて考へがあるよ。私を誰だと思つてゐるんだえ」

次の室の破れ行燈を提て來て、鬼殺しの長煙管でプカーリ〳〵。安煙草を吹かして、

「私やね、元は品川千住と宿場の女郎屋廻りをしてゐたまたかのお辰といふ、隨分人に知られた因業婆、やりてを廢めてからといふものは、堅氣の娘の誘拐し許り渡世にしてゐたが、お前は以前が吉原の花魁だといふから、もう少し話の判りが早からうと思つてゐたに、眞個に剛情にも程がある。三五郎さんの歸るまでに、さア色好い返辭をするが可い」

お八重は再び首を振つた。

「オヤ、是程言つても判らないのかい。私もまたかのお辰だよ、厭といつてヘイさうですかでは、三五郎さんに顔向けが出來ないからね」

長煙管を揮つて、突然お八重の前額部を太たか打つた。

「コレでも厭といふのかい。オイ好い加減に剛情張つてお置きよ」

再び振上げた煙管の下、丁々と七八つ續け打に、顔と言はず肩と言はず、無茶苦茶に打据えた。

「アイタ、、、。此方の手が痛くなつたに、未だ澄ましてゐるのかい。そんなら此方にも覺悟がある。お前が強うございました。三五郎さんの心に從ひますといふか、私が責め飽きて我を折るか、是からお前と根比べ……マアさう思つて置はうかい」

ベロ〳〵に紙の破れたつゞらに腰かけ、弓の折れの杖を手にして、

「さア是からお見物申すよ」

金曜　癸未　先勝　破　亢宿　舊十一月廿七日

●一白の人　諸事埒開かざる日多く功なく無駄骨多し　丙と辛と癸が吉
●二黒の人　濡手で粟の慾心を起す可らず又普請移轉凶　乙と癸と寅が吉
●三碧の人　人の為に損害あり世話事は差控ゆるが安全　乙と庚と亥が吉
●四緑の人　氣運の不良を知らず自負心強く失敗を招く　己と庚と亥が吉
●五黄の人　職務に忠實なれば益々重用せられ向上せん　甲と丁と壬が吉
●六白の人　福神は百歩の前に在り幸福を掴む事最も易し　丙と丁と癸が吉
●七赤の人　抱負大にして行ふ所満足を得べき大事の日　丁と癸と寅が吉
●八白の人　一石を投じて波紋を生ず可らず定業を勵め　甲と乙と壬が吉
●九紫の人　前途益々光明に輝く大に奮發すべき大吉の日　乙と庚と寅が吉

新京日日新聞

十一日[illegible]八、最低同二十四度八、十二日の天氣西の風晴れ

溥執政皇帝推戴
民衆運動津々浦々に

「天意は降れり」と
赤誠溢るゝ建白書
各省長の手許に山と積まれ
今や全民衆の總意

勃然として起りつゝある溥執政皇帝推戴の民衆運動は今や全滿津々浦々に起り順天安民の天意即ち民意即天意にして民意起るは天意なりとして溥執政の皇帝御位を要望する聲全土に滿ち、溥執政に對し全滿民衆の建白書は各省長を通じて續々集りつゝあるが、それ等建白書は何れも『建國三年を迎へるに當り、今こゝに天意降れり、天意に順ふは安民の基なり、これ即ち順天安民と云ふ、よつて我等國民はこゝに天意に順ひて皇帝たらんことを建白す』と赤誠溢るゝ建白書は山と積まれ又各省長の手許に於て取纏め中の建白書も亦相當多數に上り今や三千萬民衆の總意となつた

陸海軍を統帥
徴兵制度の實施要望

一方推戴すべき皇帝の權限につき、國家至高の榮位にして陸海軍を統帥せられたいとの意見に添へて「皇帝は國家至高の榮位にして文武を統帥す殊に軍人は舊軍閥時代の如き手兵を許さず、帝意により徴兵制度を實施、國民皆兵となし賞勳局を設け國家に對する功勞者には賞勳を與へ國家百年の大計を樹て、保境安民の實を擧げんことを要望すとの意見が具陳されてゐる

立憲君主制に
まづ國會を開設

又行政上の問題については、立政制確立を要望し「天意即民意にして政治は民意を重んじ、先づ國會を開設し、天意と民意の歸一を圖り安民の實をあげなば民安けくして國治るべし」とその他各方面に亘つて立憲君主制要望皇帝推戴の赤誠溢れ今や朝野擧げて安居樂業の具現望んでゐる

國都、國旗は不變

三月一日の建國記念日を期して斷行を期待される國家組織の大變革に伴ふ政府組織法及び諸法令の改正は最小限度に止められるものと推測されるが遷都並に國旗の改正等は行はれぬ模樣で首都は依然新京として國都建設に全力をあげて邁進し、國旗は滿洲建國の五族協和を表徴する五色旗が永遠に滿洲全土に翻へるであらう

大典を待つ
双龍珠を爭ふ浮彫も輝か
新裝成つた興運門

滿洲國の紀念すべき三月一日の盛典を控へ執政府に於ては増築其他必要なる改築、模樣變へを急いでゐるが、既に執政府正門の改築成り、其の名も床しく興運門と命名された新裝成つた興運門は、正面に鮮かに双龍珠を爭ふ浮彫あり其の上部に金色燦然たる興運門の三字が掲げられ、質素乍らも奥床かしい重みを見せ、尚大典の日を待ち顔である、執政府内の模樣變へ増築等は最大の盛典にふさはしからしめる爲め念入りに行はれつゝある

伴ふ電燈電線の架設配線變へ等は淵上電氣商會の手で十一日着工したが、光榮の店主淵上氏は自ら新調のモーニング姿に威儀を正し、青白縱縞の眞新らしい揃ひのモダーン作業服の職工連を指揮するといふ緊張振りで工事を急いでゐる

執政府改築
舊正迄に完成
モーニング姿で工事監督

三月一日の盛典を控へて執政府の増築改築は清水組の手で行はれつゝあり、舊正月迄には完成の豫定である、改築に

中銀週報

自大同二年十二月三十一日
至 大同三年一月六日
紙幣發行額 [illegible]
準備 [illegible]
保證 [illegible]
鑄幣發行額 [illegible]

尹司令官一行日程變更

江防艦隊司令官尹祚乾氏等一行の訪日出發日程は左の如く變更となつた
尹司令官は江防艦隊顧問川端少佐同行十三日午後四時半新京發、十四日午前十時發日本へ

八田副總裁語る

八田副總裁は九日來京滿鐵改組案につき關東軍に對し中央との折衝經過の報告を遂げ、併せて今後の方針打合せも全部終つたので十一日午後四時半發列車で杉本秘書同伴歸連したが、出發に際し左の如く語る

中央との折衝は約十日間位なしたが中途風邪をひいたので日程を繰り上げて歸つて來た、今度の來京は單に中央に於ける折衝經過を關東軍に報告に來ただけだ、希望によつては軍と打合せのため又來京して今月末頃には上京する豫定になるだらう

大同學院中原學監
內蒙方面視察

大同學院中原學監及び烏飼教務は明十二日午前九時新京出發、四平街、鄭家屯、溫都爾王府(內蒙古)康平、法庫門、鐵嶺、開原方面に二十日迄の豫定で觀察旅行に向ふが、視察の目的は近く第三期の入學生募集のために旗公署、縣公署の現狀を詳細に知悉して詮衡の參考資料となし、兼ねて第一期、二期卒業生の奧地に於て活躍中のものに對し慰問激勵せんとするものである

全滿司法官
馮總長訓示

滿洲國司法部で司法官吏の素質向上を圖り、司法機關の完備と相俟つて法權撤廢の促進を期しつゝあるが、地方に於ては動もすれば舊政權時代の弊風を重ねて繰り返す惧れあるに鑑み、十一日司法部總長馮涵淸氏の名を以て各級法院檢察廳長に對し綱紀肅正の意味の訓示を發した

在滿
警備機關統一は
全くのデマだ
出先關係のみで決せられぬ
森本警務課長聲明

【東京國通】最近傳へられる在滿警備機關統一方針決定說に對し、目下在京中の關東廳森本警務課長は十一日會談の形式で左の如き聲明書を發表して、事實無根なる旨を言明したが、拓務省に於ても右は尙懸案中で今後考究すべき問題だとの見解を下してゐる、七日新京通信として一月八日附紙上に「在滿警務機關の統制方針定る」と題する記事は事實相違してゐる本問題に關し、一月六日新京で關東軍憲兵司令部、大使館、關東廳及拓務省の關係首腦者が懇談會を開いた事はあるが右の如く決定したとの公報には未だ接して居ないから恐らくデマに過ぎないと思ふ、之は昨春來懸案となつて居るが在滿警務機構の根本に關する問題で、出先關係者が任意に決すべきでなく中央の方針に俟つべきである

滿洲國の追加豫算
十三日公布

先に國務會議を通過せる大同二年度追加豫算は十二日の臨時參議府會議に諮詢、十三日公布をみることとなつた同追加豫算は總額一千八百四十七萬圓で、各部要求額三千萬圓に對し約六割に相當し、二年度本豫算一億四千九百萬圓を加算すれば總額一億六千七百萬圓に達する譯である

陸相恢復期へ

【東京國通】荒木陸相は十日で全く恢復期へ入り愁眉を開くに至つた、合田醫務局長は右に就き左の通り語る
目下のところ餘病併發の虞れもないが流動食のみを採つた關係で衰弱し居り二、三週間は安靜を要する、月末頃には床上げが出來よう靜養の轉地先は大體熱海に決定した模樣である

私設鐵道法制定

滿洲國交通部にては全滿鐵道の統制を圖る爲め私設鐵道法を制定し私設鐵道監督助成を行ひ全滿國鐵交通網の完璧を期する事となり目下法制局に於て審議を急ぎつゝあるが近く實現を見る模樣である

今議會提出決定の
選擧法改正案
前途全く憂慮さる

【東京國通】內務省では今議會に提出する選擧法改正案に關し十日の內務省首腦部會議の申合せに基き前議會に於て握り潰しとなつた選擧運動の取締改正を主とした改正案の外に問題の比例代表制並に選擧公營案を附加へた案を內務省原案として、山本內相の裁斷を經た上來週中の閣議に提出することに根本方針を決定した、しかしながら公營案の內容に就いては閣僚間に異論あるものと憂慮され一方閣議を經ても樞密院の難關あり、今期會議提出までには幾多の迂餘曲折あるものと觀て居り內務首腦部は憂慮してゐる

選擧公營案審議

【東京國通】內務省では十日午後一時首腦部會議を開き地方警保兩局作成選擧公營案と比例代表制を附議し、選擧公營案はそのまゝ可決、比例代表制は十一日の會議で審議することゝなり四時過ぎ散會した

華北反蔣陣營と
(一) 岐路に立つ舊東北軍

【北平十日發國通】民國以來蔣介石の政權ほど長續きのした政權はないが、今度といふ今度はどうやら蔣政權の影も薄くなつたやうな氣がする、人間運勢の盛んな時は相當無理も利くものだが一度つまづくと加速度的に故障が續出して二進も三進もゆかなくなるものだ、蔣介石自ら江西に出陣して共產匪の討伐を行つたが香ばしい成績を擧げない、共產匪は足許を見透して益々猖獗を極め南京政府は遂に八十萬の大軍を動かし、巨額の軍費を費つて討伐をやつてゐるが、江西、福建、湖南、湖北四川と燎原を燒く火の如き勢でだんだん擴がつて行き最近四川省では兵工廠まで占領され小銃七萬挺を共產匪の爲に分捕られたと言ふ噂まである

×

こうなると南京政府は鼎の輕重を問はれた形で、今迄蔣介石の勢力下に屈服されてゐた軍閥政客の群はそろそろ反撥の氣勢を示し胡漢民等西南派の先づ結束して南京の政令に服しない樣になつた、そこへ今度の福建獨立騷ぎである、福建政府の出現は蔣介石の南京政府にとりて致命的な打擊で、もともと國民黨內に既に異論があるのであつて、蔣介石、汪精衞等二、三の專政による現南京政權に對しては軍閥政客は勿論支那の一般階級にも甚だしい反感がある」これが福建獨立の先驅によつて反蔣反南京の氣勢俄かに擡頭し漸く支那全土を蔽はんとしてゐる、特に反蔣の空氣の濃厚なのは何と言つても西南と、華北である華北一帶には打倒蔣介石の旗印の下に幾度か立つて幾度か挫折して雌伏を餘儀なくされてゐる西北軍乃至山西軍があり最近中央から踏んだり蹴つたりの憂目を見てゐる舊東北軍がある

このほか失意の軍人政客としては共產黨、國家主義青年黨西南派の廻し者等々所謂揣摩の術を揭げ、權變の智を傾けて暗中飛躍する說客密使の群がある、それに舊東北軍の統領張學良が俄かに歸つて來る事になつたので之に就ての是否の議論が行はれ、之等種々の事相をめぐつて不安と焦燥の空氣が華北の天地を包んだ觀がある

さて華北における反蔣の陣營を瞥すると平津を中心に河北一帶に駐屯する舊東北軍は兵力十五萬と稱せられ數に於て華北第一の勢力だが、抗日の一戰にもろくも取り挫じかれ、その上新舊勢力の軋轢ては各將領間の感情の疎隔があり更に首領張學良の外遊に依つて益々四分五裂の狀況を暴し立ちあがる勇氣さへ無いと言ふものもある

×

西北軍は御大馮玉祥が察哈爾の旗揚げ失敗後力振はず、韓復榘の中央附隨はあつたが大勢は如何ともすべからず暫く靜觀の姿にあるが、猶且つ山東に精兵を擁する韓復榘があり察哈爾に宋哲元あつて反中央の機を窺ひ東北軍に次ぐの勢力を持つてゐる、山西軍に至つては、首領閻錫山を中心とする結束にゆるみを生じ、第三十二軍長商震、綏遠主席傅作義等稍もすれば埒外に逸出せんとする憾があつて勢力昔日の如くでない反蔣戰線の統一上西北軍と合作するより外はなく一本立ちは難かしい

この外雜軍として劉桂堂、湯玉麟、孫殿英等があるが、勢力微弱にしてこれ又他勢力に附隨する外はない、然らば華北における南京政府の中央軍は如何と言ふと北平所司代の役を承る軍事分會委員長何應欽の統制下にあるのだが第二十五師の大部や北平駐在憲兵隊等の南方嫡系で無勢力であり全く問題でない、北平政務整理委員長黃郛に至つては席こそ中央に置いてゐるが彼自身寧ろ西北軍系であり何應欽との間もシツクリ行かなければ實力のない彼は東北軍系の河北省主席于學忠から始終苛められてゐる狀態である

國都建設の回顧と展望 (四)

國都建設局總務處長 結城淸太郎

次に水の事を一寸申上げます
「水が無い斷水だ困る困る」と世間は訴へる、新京の將來に大なる暗影があるかの樣に悲觀する向もあるが、滿鐵附屬地に斷水があつたからとて新建設方面にも水が無いと速斷されては困ります、我々の新建設方面では昨年は一日千噸からの水が餘つて居るのであります、滿鐵附屬地の方にも分けてやることに滿鐵地方事務所と談じて居る樣な次第であります、大連の雨水等とは違ひ相當豐富な地下水がある外に、第一目前に伊通河が流れて居る、又直ぐ東の石碑嶺山間には理想的な貯水池の候補地もあるのであります更に石碑嶺の東の飲馬河を堰き止め給水でも計るならば大連の水源施設費等よりは遙に安い費用で二千萬人にも供給出來ると云ふ豪勢振りであります、兎に角水の點は毛頭心配はなく、少し金さへかければ何でもないことであります愈々建設局は本年から全新京に對する永久給水施設の實行に着手すべく着々計畫を進めて居ります

終りに臨み局員一同は國都建設の聖業に從事するを以て深く其の光榮を肝銘して精進努力して居ります、世間ありふれたる毀譽褒貶の如き何等意とするところなく、特に精神的に滿足し勞を惜むことなく、互に自重相戒めて苟くも不命不正等之なき樣留意して居ります、而して所謂「利涉大川」をモツトーとし所信に對しては躊躇することなく、大川を押し渡り以て大事業完成彼岸到達を念願して居ります又所謂「不家食吉養賢也」をモツトーとし勉めて實力ある實質的な人を集め出來る丈少ない人數で一致協力し一生懸命に働き家で飯を喰ふと云ふ風でなく常に外で飯を喰ふと云ふ方針で早くから遲くまで働き以て能率を高め作業の速進を計り來る一九三六年迄には是非とも五ケ年計畫の第一期事業を完成したいと深く念願して居る次第であります(完)

實業協會支部總會
きのふホテルで開催

日滿實業協會滿洲支部第一回理事會は十一日午前十時から新京ヤマトホテルで開かれた出席者は常務理事大連商工會議所會頭高田友吉氏を始め副會長李明遠(哈市)同張本政(大連)常務理事陳楚材(奉天)理事方煥恩(奉天)同庵谷忱(奉天)同加藤明(哈市)同石崎廣治郎(新京)監事龍睦堂(大連代理)幹事長井義止(大連)その他(吉林)齊々哈爾、興安省、熱河の各地から日滿兩國商工會議所會頭二十一名の諸氏で高田氏の開會の辭、及び經過報告あり李張兩新副會長就任の辭を述べ高田氏から

一、評議員選任事項に關する件
一、入會並びにその負擔年額事項に關する件
一、本年度總會に關する件
一、振興會內事項に關する件

の五題を審議し午後零時半晝餐、午後續行された、午後の議題は庵谷理事の

一、滿洲國におけるデフレーシヨンを速にインフレーシヨンにして欲しい
一、加藤理事の拉賓線運賃の低減、拓殖金融機關の設置

王、部務理事の昨年水害による小麥種子不足に關する手配

などの議題でこれ等に關しては日、滿各人の隔意なき意見の開陳あり協議の結果、第一第二の事項は滿洲支部理事會の決議事項として本部にはかり、第三は本部に移さず實業部農工司に對して善後策を講じてもらふべく嘆願することゝなり午後四時四十五分終了一同は午後五時から夕食を共にして散會

歐米との連絡も自由に 待望の無電臺

新京郊外の建設工事進捗 三月頃竣工しやう

滿洲國内の無線電信電話は目下奉天の東北無線電台で取扱はれてゐるが同電台は張學良時代の設備不完全なもの、國際的通信機關として充分機能を發揮することが出來ないので滿洲電信電話會社では昨年五月寛城子(送信所)と孟家屯(受信所)に新京無電台を建設中のところ三月末ころには完成の運びに至つた、完成の曉は米國歐洲内地および滿洲國内主要都市との連絡通信が完全に行はれることゝなり滿洲國における劃期的通信は各方面から大いに期待されてゐる

歐米諸國ともモシモシ 直接

料金は滿洲へ八圓 四月一日から愈よ開通

(大阪來電)華の都パリやニューヨークからでも市内同様モシモシの聲が聞へやうと言ふ國際電話が愈よ四月一日開通する運びとなり

『通話』料も既に一通話歐洲八十圓、米國七十圓、ジャバ二十圓、臺灣八圓、滿洲八圓と内定して居る、國際電話會社では昨年一月來東京無電局檢見川送信所、岩槻受信所とベルリン、ニューヨーク、シドニー等と通話テストを行ひ殆んど市内電話に近い好成績を擧げたが既に新京、臺灣、洋太等の交換手のボーダス裝置を設け第一次準備を了へ、大阪遞信局では大大都市に先んじて加盟者及市内電話回線のテストを行つて居たが之れも此程完了したので小室受信所名崎送信所の

『工事』完成を俟つて二月より愈よベルリン、ロンドン、ニューヨーク、ジャバ、シドニー等と本格的テストを開始することに決定して居る、このテストの結果が良好であれば來る四月一日より實現を見る筈で此劃期的對外通話開始と共に日本放送協會でも之と協力して世界的名士の講演や音樂家の演奏等國際的交換放送を大々的に行ふ筈である

空の神秘を探りに南洋へ

天文學者の日蝕觀測隊 軍艦春日で出發

(横須賀國通)横濱を南下すること一千八百五十浬、南洋の孤島で空の神秘を探る日蝕觀測隊は軍艦春日に乘込んで十五日午後三時横濱を出港一路ロソップ島に向ふことになつた觀測隊の一行は天文學者廿九名と陸海軍、遞信省、文部省、南洋廳の關係者で、總勢六十四名

『觀測』隊の隊長格たる秋吉海軍中佐は一切の準備を進めてゐたが、整備が出來上つたので十一日横須賀軍港に出張して總指揮官となり、軍艦春日に携帶の諸道具を積込むことゝなつた、島についてからの一行は二班に分れ、ロソップ島の禮拜堂に觀測隊の第一班が泊り込んで觀測を終るまでの一ヶ月を過し、又オロルック島に行く觀測活動隊は無人島なので天幕生活をして二月十四日の皆既蝕の日を待つ筈である同皆既蝕は二月十四日

『午前』十時五分廿三秒から始つて約二分五秒間の觀測が出來るだけであるが、千載一遇の好機として各國よりも錚々たる天文學者が早くも押しかけ、フランスの國寶的天文學者ファイユ博士を始め米國のコーン博士ジョンソン博士他二名、ソ聯からも三名の天文學者が既に來朝してゐるが、之等の學者も我海軍の好意により軍艦春日に便乘南洋に向ふことになつてゐる

新京高女生 圖書館を見學

新京高等女學校生徒六十名は十一日午後一時五十分森下教諭に引率され新京圖書館を見學したが松下圖書館長の懇切なる説明のもとに見學を終り同館長の圖書館内から見た現下の世相といふ講話を聽取し午後三時三十分退去した

將棋の一ナンバーワン

新京中央電話局の卷(一) 福永高介氏

將棋のナンバーワンとは恐れいりますね、僕は決して強くありませんよ、こゝでは他にあまりやる人がないやうですから……まあお山の大將とでも言ひますかね然し將棋だけは滿更ではないらしい

僕は遊びごとならなんでも一通りはやつてきましたがこれと言つて上達したものはありません、將棋もそのうちの一つなのですからほゞ想像がつくでせう、たゞ將棋は小さい時から好きなものですから今でも暇と相手さへあればやりますが十年一日の如しでほんとに駄目です、何の勝負ごとでも相手の者とあまり力の相違があると面白くありませんが殊に將棋はそれが甚だしいやうに思ひます、將棋の特色といへば今まで敵の將として味方の軍を激しく攻擊し惱ましてゐた駒が一旦自分の捕虜とすればすぐに反旗をひるがへし一によつてはその一つの駒の力で敵の王をして白旗をあげさせるといふ點でこゝに將棋の他に味へない面白味と妙味があるわけでせう

早くも人氣を呼ぶ「スケート祭」

プログラムも決定

既報、來る二十日は沿線各地で戸外デーを催すが新京でも當日スケート祭をかねて戸外デーを行ふ、スケート祭のプログラムは

一、玉拾ひ競走
一、小學生競走
一、パン喰ひ競走
一、提灯競走
一、橇引競走
一、フキギャー
一、モグく競走
一、氷上ボートレース
一、樽コロガシ競走
一、電食、玉拾ひ
一、水上ゴルフ
一、スプーン競走
一、籠コロガシ
一、買物競走
一、寶探し

などで中でもパン喰ひ競走、樽コロガシ、モグく競走、買物競走、寶探しなどは一般の人氣を呼んでゐるなほ地方事務所では「健康第一、戸外へ」「日光健康大成功」「さあ戸外へ」「そろつて戸外へ」のポスターを撒布して大宣傳に努めてゐる

戸外デーの打合せ

來る十三日午後一時から地方事務所において二十一日實施される戸外デーの催しに關する打合せ會をなすことになつたが當日は催物全部決定のうへ二十一日は盛大に戸外デーを行ふことになつてゐる

エロ賣り女給にはどんくお灸

きのふ關係業者を招致して 當局から嚴重お達し

昨年結氷期を前にし市内のカフエー界は發展に發展を重ね現在では新京署管内で二十八軒に達してゐるこれ等營業者の中には女給のエロその他飲食物を客に押賣るを主義としてゐる向きがあり、又は女給を外泊せしめるものがあるため新京署保安係では極秘に内査を進めてゐたところ最近確證を摑んだので十二日午後一時から營業者を同署に招集し嚴重説諭のうへ今後は風紀を亂す女給に對してはびしく處罰をなすことになつた

馬車輸送と「東支線特定運賃競爭」

さてどちらに軍配が―? 二年振でお目見に

例年問題となる特產出廻期の北鐵の特定運賃とそれに對抗する國際運輸の馬車輸送は今年も結氷期に入つて双方共肚の探り合ひを開始したが今年はたとへ期待に反して運賃が高いとは云へ拉賓線が假營業を開始したため東支線の運賃は例年より幾分引き下げられるべく國際側としても昨年來新聞雜貨の外に砂糖木綿を新しく取扱ひ品目に入れ東支との對抗策を講じてゐるので今年の馬車輸送對東支線の特定運賃競爭は昨年特定運賃がなかつたので二年振りの猛競爭を演ずべく果して馬車輸送がどこまで東支の貨物に喰込むかが興味の中心となつてゐる

期待される拉賓線景氣

運賃も高くない

拉賓線開通後拉賓線タリフが意外に高いとの聲から、その前途を悲觀されてゐたが、今回發表された同線輸入タリフは杞憂に反して廉く、當業者に好感を以つて迎へられ、今春からの北滿經濟界に好反映を來すものと期待されてゐる即ち同線の輸入タリフは一キロ屯當り小口扱七錢一車扱五錢で北鐵南部線の輸入タリフに比し三割乃至二割安く、北鮮經由の場合は國際扱ひで一割乃至五分安くなつてゐる、即ち國際引受運賃は手數料共一車扱ひで、哈爾濱まで

△砂糖
(イ)北鮮經由拉賓線 四〇圓〇〇
(ロ)大連より拉賓線 四二、〇〇
(ハ)大連より北鐵經由 五六、八〇

△古新聞
(イ)三四、〇〇
(ロ)三五、〇〇
(ハ)五四、四〇

△亞鉛塗鐵板
(イ)三九、〇〇
(ロ)四二、〇〇
(ハ)四八、〇〇

▲粗布
(イ)三六、五〇
(ロ)四三、七〇
(ハ)三八、七〇

で直通扱ひなきため外に積替料五十錢を要するが斯の如く北鐵經由より廉いため輸入品多き北滿の經濟界は拉賓線景氣を期待されるに至つた、然し今冬は特產下落のため農民の馬車輓に轉業するもの多く、馬車輸送が盛んとなり期待ほどの成績はあげぬであらうが、今夏からの同線の効力發揮は確實と觀られ、これによる大連港と北鮮港の競爭も相當興味を加へて來た

宮内參事官に非難攻擊の矢

バス營業許可をめぐつて 縣當局醜態暴露

(四平街支局發)滿洲自動車株式會社ではさきに營業中の昌圖驛から同城内を繫ぐ路線の外今回更らに開原附屬地―中江口間を營業開始すべく舊臘十二月二十七日頃開原附屬地内に假車庫を設け車台到着を遠からず運轉するものとみられて居るが右路線は往年滿人によりバスの運行を營み居たるところ可成り犧牲を拂ひたるまゝ破産營業の中絶を來すの止むなきに至り、爾來同方面の交通は支那馬車のみに依つて行はれてゐた矢先き、警備道路の完成と共に開原附屬地にて自動車營業せる吉川啓一氏は兩地在住人士の熱望と交通上に貢獻すべく多大の

『犧牲』をものともせず去る八年十一月より右兩地間の乘合自動車の運輸營業を決行したが、これより先き吉川氏は開原縣當局に向つて第一回七年三月、第二回八年八月の二回に亘つて同線の自動車運輸營業の許可を願出たが如何なる事情ありしや縣當局は右の願書を握り潰したるまゝ這次の滿洲自動車の右路線の營業許可をみたるもので難局時代を突破交通上に盡したる氏の立場に同情するもの多く縣當局に非難攻擊の矢は放たれて居る、殊に滿洲自動車

『會社』開原、昌圖出張所主任某が舊知の開原地方委員たる上郡山某をして開原署警務主任を動かし吉川氏に向つて氏の所有する完備せる車庫の同會社へ讓渡方交渉並に上郡山某が吉川氏の車庫讓渡問題の回答遷延するを理由として遂に假車庫を設けしめたことは開原土著人士の權益を無視した行爲なりとして輿論漸く高く殊に宮内參事官の公私の生活に香ばしからぬ

『折柄』轟々たる非難の聲は獨り此の問題のみならず各種の利權をめぐつて風雲をまき起さんとし王道治下に於ける苦々しき問題とされてゐる

星子科長

うれしい初旅

民政部警務司總務科長星子敏雄氏は新婦同伴十一日午前七時歸京したが新婦瑾子さんは元甘粕大尉の令妹星子氏は元關東廳にあつて斗酒尚辭せぬ酒豪ぶりと頭の冴へで光つた若手のチャキくで新婦を迎へた新郎の今後の活躍こそ一段と光彩を加へるであらう

寄附

市内中央通十一番地齒科醫院清水信義氏は現金十圓を新京總領事館著貧民救濟金に寄附した

早大軍を迎へ興味もたれる

新京ホームチーム

既報、早稻田大學アイスホッケー部滿洲遠征軍一行十八名は同大學スケート部長喜多壯一郎教授に引率され、十日勇躍東京驛出發、遠征の途についたが、途中京城、安東、奉天の各チームと試合を爲し、十八日朝新京に到着する豫定で同チームは多年アイスホッケー界に君臨し昨年は全國大學專門學校選手權大會に優勝した强豪であるが、今月四日日光細尾の大會には惜しくも慶應に敗れたが、捲土重來の勢當るべからざるものがある、一方當地に於て相見えるホームチーム新京軍は全滿の雄で、先般奉天で開催された氷上大會には棄權、醫大に勝を讓つたが、依然斯界の覇を握るものである、この滿洲の雄、即日本全國の雄新京軍に對して氷質に慣れない早大軍が何處まで肉迫するかが興味の中心であるが、ともあれ近來の好試合たるに違ひない、尚兩軍の當地における試合日程は十八日午後一時、新京西公園リンクに於て新京チーム、十九日同時間同所でオール新京と戰ふことになつてゐる

劍道寒稽古

十五日から始まる

滿鐵運動會新京支部劍道部では恒例により左記寒稽古を開催する

一、日時 一月十五日から一月二十五日まで(毎日午後四時半から五時半まで)

一、場所 新京商業學校道場

なほ一般市民は大小人を問はず奮つて參加されたいと

居住消息

▲奥野善吉氏(東京府)入船町二丁目二十七番地三號へ
▲朝倉智敎氏(福井縣)大連から白菊町三丁目十七號の二へ
▲竹内直也氏(東京府)入船町四丁目十五番地へ
▲佐藤茂樹氏(廣島縣)撫順から曙町四丁目六番地へ
▲石用正男(福岡縣)日本橋通り八十二番地へ
▲鈴木豊三郎氏(北海道)哈市から關東軍經理部經營科へ
▲渡邊藤一氏(千葉縣)瓦房店から關東軍司令部へ
▲相内末次郎氏(青森縣)錦町陸軍官舍へ
▲高木恭造氏(青森縣)奉天から平安町三丁目五號ノ二へ
▲伊津野重雄氏(熊本縣)仁川から常盤町三丁目十一號ノ九へ
▲安田秀保氏(宮崎縣)奉天から敷島寮へ
▲北野要藏氏(富山縣)元山から同上
▲中村勇氏(熊本縣)吉野町二丁目十六番地へ
▲庄子吉郎氏(宮城縣)延吉から日本橋通三十四番地へ
▲石橋勇氏(青森縣)高砂町四丁目六番地へ

▲吉野町一丁目十三番地ノ二池出昌春氏三男公隆さん二日出生
▲曙町一丁目警察官舍城口直勝氏長男武任さん二十七日出生
▲蓬萊町一丁目十五番地松本銀次郎氏二女榮子さん二日出生
▲常盤町一丁目三番地矢島太一氏長女通多枝さん三日出生
▲吉野町一丁目十五番地ノ三土屋希一氏長女禰佐子さん三日出生
▲朝日通り三十五番地ノ二堀尾準市氏長女陽子さん二日出生
▲梅ヶ枝町四丁目十四番地彌富佐八氏長男優さん二十三日出生
▲大和通り七十番地山口荒一氏長男幹雄さん三日出生
▲蓬萊町一丁目十番地赤津純次郎氏長女ジュン子さん一日出生

▲本紙街の日記にもすであるが、一寸變つた拾ひ物だから、この欄で御紹介します九日朝新京署刑事室内で左の如き名刺を落した女給君があるなら本社に保管中ですから取りにおいで下さい

(表) 春美
(裏)あたら好きになつたわ 來てよ

▲ミカサのすゞ子は近頃頗る食慾旺盛で、なかく良く喰べるさうですが、そのためか近頃大分肥へて來ました

▲精養軒の君子は、近頃何かしら物思ひ勝ちです「カフエー雀のしがない口がフト氣にかかり縁結び」と云ふさゝやかな予作の邪々逸を進呈します

一つ縁結びの占ひでもして彼氏との夢をお樂しみなさい▲こゝの千鳥、ますく可愛さが增して來る、何でも彼氏の事で口に言へない惱みがあるとの事であるが、人から素見されてプッと怒るところが可愛い▲モダン銀座は東京の銀座裏から來た女給連で可成り思ひ切つたサービスをしてゐるが、銀座の與太者相手に鍛へた腕だけに新京人には一寸脂ッ濃い、顏負けせぬ勇士は一度見參のこと

公告

決定

大連市若狹町六番地
申立人 丸山清次郎
右申立代理人辯護士 小野 普雄
四平街日進街廿六番地
破産者 松田 琢磨

右申立人ヨリ破産者ニ對スル昭和六年破第一號破産申立事件ニ付破産者ハ破産債權者ニ對スル債務全部ノ免責ヲ得タルコトヲ證明シ復權ノ申立ヲ爲シタルヲ以テ決定スルコト左ノ如シ

破産者松田琢磨ノ復權ヲ宣言ス

昭和八年十二月二十八日
在新京日本帝國總領事館
領事 花輪三次郎

新京區公示第二十五號

行旅死亡者ニ關スル件公示

原籍島根縣佐々木兵一氏(四三歳)ハ昭和九年一月六日新京滿鐵醫院ニ於テ病死シタルニ付心當リノ向ハ當所迄申出テラレタシ

昭和九年一月十日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 荒木章

趣味深い 蒙古の正月（下）

△正月元旦

いよいよお正月だ。前以て斷つておくが蒙古人の間には今用ひてゐるところの暦はないのである。だから正月の行事も大概漢人の眞似をし、それに彼等獨特の風習を加味したものである

先づ元旦の朝早く香を焚いて神を迎へ、天地を拜し、家長に向つて家の者が禮をなし餃子を食べて運、不運を占つたりする、只特別に蒙古臭い點を上げて見ると朝早く神佛を拜して後旗王の所在地の方位を拜し、一家のものは主人の前に跪いて目出度い言葉を聞かうとする

「お前達は百歳迄長生せねばならん、福も祿もお前達に授かるだらう」今日獨身の者は來年は夫婦で、未だ子供の無い者は來年は子供を懐いて此處へ來るやうにありたいものじや」

「有難う御座います、あなたの目出度いお言葉通りに致しませう」と云つた會話が交はされそれから親類や近所の挨拶廻りが始まる

遊牧地方になると又ずつと蒙古臭くなつてくる、年末には蒙古包に裝飾が施され、身分のある人のは周圍全体が眞赤な布で覆はれるそれから官吏は今でも清朝時代の禮服を用ひ、一般人民は青や赤の着物を着る、服裝が整ふと部落の年長者の包に集つて新年を壽ほぐのであるが、その時長者の次に位する者が羊を殺して臓を去つたものを持つて來るそれにエレクタレスと云ふ牛乳酒を酌んで盛んに飲み且食つて興じ唄ふ、之がなくなると更にその次席の者が家から又一匹持つて來る、斯うして三日でも五日でも歡樂の中に日を暮すのである

他に樂しみの無い蒙古人は唯飲むことと唄ふことが樂しみである正月は哀音を帯びたものは一切唄はないで目出度い歌をのみ唄ふが最近では歌の調子も文句も非常に淫猥になつて昔のやうに純朴な野趣に富んだものは少くなつたさうである、但し酒宴には女は近ずけず男のみである

正月五日の歡樂が過ぎると新夫婦は好い日を撰んで岳家或は舅家を訪れて正月の禮を云はねばならぬ、訪問を受けた方では烏叉を出して御馳走することになつてゐる

星祭り

正月八日は如何なる部落でも星祭りをする。この祭りは支那の順星の儀から來たものらしい、各部落では會場を用意し喇嘛僧を招じて星が滿天にきらめく頃九星に型取つた燈明に火を入れ、一村の老若男女その周りに集つて蒙古包の中に端座せる喇嘛と對する、[illegible]を拜して年齢を告げそして自分の星廻りを聞く、すると喇嘛は夫々星廻りを告げ、告げられた者は自分の歳に相當するだけの祭錢を獻ぜねばならぬ。之がまあ星祭りの骨子と云つたものである。一わたり濟むと喇嘛は經文を讀み四方を拜し災難の降らぬやう祈願をこめ祭りの終りを告げる

その他正月十六日の墨の塗合ひと云ふ奇妙な風習があつて墨と油と混じたものを顏に塗合ふが兄嫁は弟に、妹は姉婿に又兩親の顏に塗ることは許[illegible]ことが出來、夫婦の寢室をも侵して差支ないと云ふ事になつてゐるがこの風習はその年はサビ米を作らぬやう黒いサビ米はこの墨塗りの一件も他に塗りつけてやれ、と云つた意味から出發したもので、蒙古奇習の一つである

正月一日から十五日迄の騎馬の出初めとか、東大廟の跳鬼舞があるが長くなるからこの邊で筆を擱くことにする

滿洲國顛覆大陰謀の 五義慈善會主魁逮捕 吉林省の蛟河に潜伏中を

【吉林國通】一昨年三月一日の建國記念日を期し滿洲國顛覆の大陰謀を企てた吉林五義慈善會の幹部の一人李振聲は當時陰謀發覺して一味が逮捕されるや嚴重なる警戒網を潜つて逃走、爾來者として所在を晦まして居たが我が憲兵隊に於ては李が同會蛟河分隊長として主魁とも言ふべき役割を演じて居たところよりその所在を嚴重捜査中故鄕忘れ難く舊臘末巧妙に變裝して蛟河に潜入したことを探知逮捕の上陰匿中の多數武器と共に滿洲國側に引渡されたが彼は當時一味幹部と共に五義慈善會の美名にかくれ多額の軍資金を募集し滿洲國側軍憲各機關を買收して吉林を中心に暴動を起さしめ一擧に滿洲國政府を顛覆せんとする大陰謀を企て自らは武聖會と稱する數千の大刀會を引率して蛟河を中心に中部吉林省攪亂の役割を演ずる筈になつて居た大不逞漢であり彼の逮捕により各地に潜伏中の五義慈善會の殘黨も一齊に逮捕を見る模樣である

ソ聯察哈爾方面 大調査團を編成 內外蒙古の軍事、交通實情調査

【東京國通】確實なる筋への情報に依れば、ソ聯軍事委員會は最近高級參謀モロトフを隊長とせる察哈爾方面大調査團を編成蒙古、庫倫から始め調査項目たる交通網及その間に於る軍事並びに內外兩蒙古各旗の內情調査着手に決定した、尚右調査團の編成は赤軍屈指の將校と地理學者及び內外蒙古の各消息通、交通學の權威等を網羅して居り、これに支那人、蒙古人の道案內者約十名を加へ、既に去る二日モスコー出發、庫倫に向つた由である

一月十日買入 償却の國債 大藏省發表

【東京國通】大藏省發表＝政府に於て昭和九年一月十日買入れ償却した國債額面及其買入代金は左記の如し

六分利附英貨公債

額面　七九四、二二一五磅

此買入代金　一、六六二、三三八圓四四

四平街 四平街附屬地人口

伸び行く四平街のバロメーター、人口の增加率は事變以來素晴らしい景氣を見せてゐるが、四平街署管內に於ける昨年十二月末現在の調査によると戸數內地人一千二百九十二戸、朝鮮人一百七十七戸、滿人二千二百三十二戸、外人五戸、合計三千七百六戸その人口は內地人五千三百二十人、朝鮮人九百二人、滿人一萬四千四百五十七人、外人十三人合計二萬六百六十五人で、之れを前年十二月末現在戸數と比較すると戸數は百八十戸、人口一千四百二十八人の增加を示してゐる、この人口は警察に居出たものだけで知人、親戚をたより居もせず流浪の生活をしてゐるもの相當ある模樣で之れを加算すれば約二萬九千に達するであらうと云はれてゐる

社員聯合會評議員當選

四平街滿鐵社員聯合會評議員の改選擧は來る二十日左記各區に於て實施されるが會員七百三十九名で十九名の定員中幹事一名の選擧であること檢車區、機關區、列車分區保線區、泉頭十家堡間の各驛、四平街驛、地方事務所小學校、公學校、普通學校、圖

滿洲大豆の 獨逸輸入課稅 七月一日まで延期

【ハルビン國通】一月九日より實施される事になつて居た獨逸の滿洲大豆に對する輸入課稅法は今回當地外商筋への入電によれば本年七月一日まで之を延期するに決定した模樣である、尚又輸入制限法も之と同時に取り止めとなつた

郵船第五回社債 發行條件決定

【東京國通】日本郵船低利借替第五回社債三千萬圓發行に關し午後一時より興銀、三井、安田、川崎、第一、住友、三和のシンジケート團代表者が三井銀行に會合し協議の結果左の條件で發行に決定した

發行總額　三千萬圓

內引受實出額　二千萬圓

（殘一千萬圓は會社緣故先に當て）

利率　四分五厘

發行價格（額面百圓に付百圓）

償還方法（二ヶ年据置後八ヶ年間毎年百五十萬圓抽籤又は買入償還）

海の外から

口喫茶店にこれは大鐵瓶

珍奇自慢の米國は紐育の本通りにある一喫茶店の店頭入口へ最近タンクのやうな大型鐵瓶が現れ、行人の大人氣を呼んで居る、右は顧客吸引の廣告に過ぎないが、二六時中牛乳の蒸氣を吐き立てて冬季如何にも温かさうに見え、オスナオスナの盛況である

口ミラノ大伽藍模型建造計畫

伊太利ミラノに在る有名な古刹、ミラノ大伽藍は逐年荒廢して來るので同國政府では白耳義の一技師に命じ模型を建造せしめ永久に保存することとなつたが、目下の設計は窓數百五十、部屋數三百、高さ

[illegible]庫支庫、販賣事務所

匪賊農民を襲ふ

去る七日午前五時頃四平街東北方約六十滿里靈驗廟部落附近に匪首双勝の率ゆる約三十名の騎馬賊團現れ通行中の農民周長海外數名の馭したる材木運搬荷馬車を襲ひ農民等の携帶し居りた長銃十一挺及挽馬二十頭を掠奪し賊は北方に向け逃走した

[illegible]ら計畫となつてゐる

口本年度米船舶建造數發表

米國政府が予て調査中であつた本年度各種船舶建造數字が此の程發表されたるに依れば昨年度の八九八隻に比し本年度は隻七〇〇、總トン數、一九三、三二三噸である

野菜相場 一月十二日

品名	單位	單價
葱	百匁	一〇…一七
ワサビ	同	一三〇…八〇
ウド	同	三五…二五
蕪	同	一〇…一五
午蒡	同	六…一三
人參	同	六…一四
白菜	同	八…一六
蓮根	同	一五…一三
クワイ	同	三五…二五
水菜	同	一〇…一八
玉菜	同	五…一四
シャクシ菜	同	八…一五
ホーレンサウ	同	八…一六
フダンサウ	同	八…一六
玉葱	同	八…一六
馬合薯	同	四…一三
里芋	同	八…一三
山芋	同	一五…二二
サツマ芋	同	六…一四
大根	同	七…一四
赤・大根	同	五
フキ	一把	一〇
シヨウガ	一把	一八…一五
ミヨウガ	一把	一五
松茸內地	百匁	一〇〇…一七〇
朝鮮同	同	八〇
カボチャ	同	一〇…一八
冬瓜	同	六
キウリ	同	三五…一〇
セリ	一把	一五
ミツバ	同	一五…一五
パセリ	同	七…一五
ナスビ	同	二〇…一五
サンシヨノ實	一瓶	七〇…九〇
リンゴ上	百匁	一八…二三
同中	同	一五…二〇
ナシ上	同	三〇…三五
同中	同	二五…三〇
バナナ上	同	一八…一五
葡萄	同	三五…二〇
ユズ	同	七
レモン	同	二五
カキ	同	一五…一五
ネーブル	同	四五…四〇
トマト	同	三五…三五
栗	同	一八
密柑	同	二〇…一五
タイダイ	同	五
ジヤボン	同	四〇…三〇

春回獨對梅花（上） 小川運平

一年一萬哩遊程

歸國後正に四旬なり、三週間は東京に在り、二週間は村莊にあり旨を休めよ一年一萬哩の旅程の辛苦よ、吾に在りては坦々たる大道の如し、心は淸々たる水の如しと言や好し身心の疲勞を如何せん歸來又京と鄕との間を往來し或は草津溫泉の雪中に友を訪ふ常人にありては之すら旅中の旅なり草津雪中より歸京の翌々日は日嗣皇子御誕生の慶事は處士をして又醉中の客たらしむ去到底は吾も人間なり遂には一夜卅回の下痢を催すに到り廿六日一日始めて臥床靜養の巽を求む年既に促る御命名式の祝賀の日を記念すべく二日間三篇の文を草し卅日には從弟を伴ふて歸鄕す

翌日は二兒を俱に樵夫となり薪材を伐り浴湯の燃を作らざる可からず自から苦笑を禁せず微吟して曰く

昨春生作今樵夫、萬里徂徠七尺軀、壯志猶存經世策、丈夫時醉做省儒

元旦は例年東京に居るや必ず鄕村の新年會に列するを慣例となす故に筆墨を新にして二首を賦し揮毫し携へて會場に一場の講演や詩吟にて醉堂春らしき新年會を終る歸來靜かに滿月の淨光は軒下の梅花を照らし當未だ二三を破るに到らず靜かに一年の旅程を回想し自から意外の事の多々なりしに吃驚し今更天意の洪大深遠なるを知る

王船山の史論と顏盧文鈔

旅中友人の好意に浴するもの多く爲に吉林博物館と熱河徴觀の二著書成り刊行して後總選再調査を續行せんとす而も熱河より北平に入り琉璃廠における多少の必要書の買求めは別として舊居什錦花園を見ばやと赴く途中古書を陳列する大道の商人あり御製文集一帙と更に王船山の史論を極めて廉價に入手したるは望外の資料天來なりき更に其何たるかを知らず懇盧文鈔なる冊子をも買求め靜に梅花に對して之を閲すれば滿洲人玉寶なるもの又王船山が史論の續志をなさんとするもの一讀するの價なしと雖も其志趣の一なるを奇とし且が吉林にて愛玩せる日本版の廿二史劄記を失ひたるを補充的に買求め又久渇の王船山史論を得且つ其續志の玉寶が史論を得たるは又意外の收入なりき

東亞先覺志士記傳

四年前靖國神社にて東亞先覺志士の慰靈祭を黑龍會の司宰にて催されたる時其記傳編纂を預言せられたりしが其上卷として出版せられ堂々たる八百八十六頁の大冊子六十章よりなり幕末征韓論の動機より始まり我が國大陸經營の國是が官僚軍閥の外にあり海外に活躍したるを詳叙し中は專ら滿蒙問題に關する志士仁人の傳記なり（廿項未完）

日本の聖女（ニッポンのマリヤ）

生田葵
南部龍平畫

二〇　巖窟の寺院（四）

孤兒院の移轉に手傳ひせぬ信徒達も、それ〴〵お高やお春に挨拶して歸つて行き、マリアの尊像を蠟燭の灯が照らし出す巖窟の中には、お高とお春の二人のみが殘ることになつた。

「お高樣、お言付になりました通り、あの庫之進が持つて居りました、老士達の人別を書きとめた書狀、首尾よく、奪つて參りました」

お春は懐中から書狀を取出してお高へと手渡した。

「……」

「此の書狀に附いた血汐は」

お高は受取ると、明ぬ先に訝つた。

そこでお春は手短に庫之進の家

から歸つて來ると、怪しい人影が三人現れ、自分を擔ぎ上げたのを數之丞が助けてくれた次第を話した。

「此の書狀を庫之進の手から奪ひ出すだけで、もう二人の人間の血汐が、犠牲として流された。此役數之丞殿の開國の趣意が遂せられるまでに、何れだけの人間の血汐が流されることやら、然うして私達の此のマリア樣のお宗旨が、日本國中に擴まるやうになるまでには、何れだけの人間が死なねばならぬことやら」

お高は歎息しながら受取つた書狀を開いた。

第一番に、目についた名前は、水戸藩士の鵜飼吉左衛門父子であつた。

それから梅田雲濱先生の名があつた。

賴三樹三郎先生と書き記されてあつた。

梁川星巖先生と畫師の池田大學の名がならんで居た。

近衛家の老女村岡の名も見出された。

それから〳〵と紙をめくつて行くに就いて多くの勤王方の志士の名が黒々と達筆に書かれてある數は卅七人あつた。

「あゝ恐ろしい、江戸の幕府ではこれだけの人を京都から連出して斷罪の庭にすゑやうとして居る此處に書かれてある中の幾人かの命を取らねばならないのか。これを井伊樣にお渡ししたら何んなにおどろきになることだらう」

お高は又も歎息した。

その時人か巖窟へ近づいて來た知らせの鈴が一つ鳴つた。

「誰かゞ參つた樣でござります」

「……」

お春が云つた。

お高は素早く手にした書狀を懐中へと隠した。

「……」

「……」

軈て又人が巖窟の中へ這入つて來た報知の鈴が二つ鳴つて、其處へ姿を見せたのは、大兵肥滿の鍛冶屋吉兵衛であつた。

彼は巖窟の小な穴を這ひつくばつて來てのひらに付いた土を拂ひながら、先正面のマリヤ像に向かつて十字をきつた後。

「お高樣、お春樣、私は今其處で數之丞樣に出あひ、お話いたしましたが、所司代の方で孤兒院の在處を見付、明日捕手を差むけることが入込ましてある探索の手で判りましたので、私はそれが出來ないやうにと、同心の組屋敷に火をつけさし、組屋敷は今火事の最中、京都の街はさわいで居りますよ」

吉兵衛はさう云つてカラ〳〵と笑つた。